

(様式第9)

香大医患第25号
平成19年10月4日

厚生労働大臣 殿

国立大学法人香川大学長
一 井 眞 比

香川大学医学部附属病院の業務に関する報告について

標記について、医療法第12条の3の規定に基づき、平成18年度の業務に関して報告します。

言 己

- 1 高度の医療の提供の実績 → 別紙参照(様式第10)
- 2 高度の医療技術の開発及び評価の実績 → 別紙参照(様式第11)
- 3 高度の医療に関する研修の実績

研修医の人数	19人
--------	-----

- 4 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法
→ 別紙参照(様式第12)
- 5 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績
- 6 他の病院又は診療所から紹介された患者に対する医療提供の実績
→ 別紙参照(様式第13)
- 7 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業員の員数

職 種	常 勤	非常勤	合 計	職 種	員 数	職 種	員 数	
医 師	174人	81人	255.0人	看護業務補助者	0人	診療エックス線技師	0人	
歯科医師	5人	4人	9.0人	理学療法士	7人	臨床 検査	臨床検査技師	25人
薬 剤 師	28人	0人	28.0人	作業療法士	3人		衛生検査技師	0人
保 健 師	0人	0人	0人	視能訓練士	2人	そ の 他	0人	
助 産 師	22人	0人	22.0人	義肢装具士	0人	あん摩マッサージ指圧師	0人	
看 護 師	370人	36.0人	406.0人	臨床工学技士	4人	医療社会事業従事者	0人	
准看護師	0人	0人	0人	栄 養 士	0人	その他の技術員	3人	
歯科衛生士	1人	0人	1.0人	歯科技工士	1人	事 務 職 員	117人	
管理栄養士	5人	1人	6.0人	診療放射線技師	24人	そ の 他 の 職 員	24人	

8 入院患者、外来患者及び調剤の数
 歯科、矯正歯科及び小児歯科の入院患者及び外来患者の数

	歯科等以外	歯科等	合計
1日当たり平均入院患者数	490.3人	4.7人	494.9人
1日当たり平均外来患者数	852.9人	28.1人	881.0人
1日当たり平均調剤数	574.7剤		

高度の医療の提供の実績

1 高度先進医療の承認の有無及び取扱い患者数

高度先進医療の種類(医科)	承認	取扱い患者数
・顔面骨又は頭蓋骨の観血的移動術	有・無	0人
・培養細胞による先天性代謝異常診断	有・無	0人
・溶血性貧血症の病因解析及び遺伝子解析診断法	有・無	0人
・経皮的埋め込み電極を用いた機能的電気刺激療法	有・無	0人
・人工括約筋を用いた尿失禁の治療	有・無	0人
・人工中耳	有・無	0人
・実物大臓器立体モデルによる手術計画	有・無	0人
・性腺機能不全の早期診断法	有・無	0人
・経皮的レーザー椎間板切除術(内視鏡下を含む)	有・無	0人
・造血器腫瘍細胞における薬剤耐性遺伝子産物P糖蛋白の測定	有・無	0人
・スキンドファイバー法による悪性高熱症診断法	有・無	0人
・血小板膜糖蛋白異常症の病型及び病因診断	有・無	0人
・焦点式高エネルギー超音波療法	有・無	0人
・オープンMRを用いた腰椎椎間板ヘルニアに対するヤグレーザーによる経皮的椎間板減圧術	有・無	0人
・肺腫瘍のCTガイド下気管支鏡検査	有・無	0人
・先天性血液凝固異常症の遺伝子診断	有・無	0人
・筋緊張性ジストロフィー症のDNA診断	有・無	0人
・SDI法による抗がん剤感受性試験	有・無	0人
・内視鏡下頸部良性腫瘍摘出術	有・無	0人
・栄養障害型表皮水疱症のDNA診断	有・無	0人
・家族性アミロイドーシスのDNA診断	有・無	0人
・三次元形状解析による顔面の形態的診断	有・無	0人
・マス・スペクトロメトリーによる家族性アミロイドーシスの診断	有・無	0人
・抗がん剤感受性試験	有・無	0人
・子宮頸部前がん病変のHPV-DNA診断	有・無	0人
・不整脈疾患における遺伝子診断	有・無	0人
・腹腔鏡下肝切除術	有・無	0人
・画像支援ナビゲーション手術	有・無	0人
・悪性腫瘍に対する粒子線治療	有・無	0人
・エキシマレーザーによる治療的角膜切除術	有・無	0人
・成長障害のDNA診断	有・無	0人
・生体部分肝移植術	有・無	0人
・門脈圧充進症に対する経頸静脈的肝内開脈大循環短絡術	有・無	0人
・乳房温存療法における鏡視下腋窩郭清術	有・無	0人
・悪性黒色腫におけるセンチネルリンパ腫の遺伝子診断	有・無	0人
・腫瘍性骨病変及び骨粗鬆症に伴う骨脆弱性病変に対する経皮的骨形成術	有・無	0人
・声帯内自家側頭筋膜移植術	有・無	0人
・骨髓細胞移植による血管新生療法	有・無	0人
・ミトコンドリア病のDNA診断	有・無	0人
・悪性黒色腫又は乳がんにおけるセンチネルリンパ節の同定と転移の検索	有・無	0人
・鏡視下肩峰下腔除圧術	有・無	0人

(様式第10)

高度先進医療の種類(医科)	承認	取扱い患者数
・神経変性疾患のDNA診断	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・脊髄性筋萎縮症のDNA診断	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・難治性眼疾患に対する羊膜移植術	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・固形がんに対する重粒子線治療	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・脊椎腫瘍に対する腫瘍脊椎骨全摘術	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・カフェイン併用化学療法	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・ ³¹ P-磁気共鳴スペクトロスコピーとケミカルシフト画像による糖尿病性足病変の非侵襲診断	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・特発性男性不妊症又は性腺機能不全症の遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・胎児尿路・羊水腔シャント術	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・遺伝性コプロルフィリン症のDNA診断	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・固形腫瘍(神経芽腫)のRNA診断	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・硬膜外腔内視鏡による難治性腰下肢痛の治療	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・重症BCG副反応症例における遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・自家液体窒素処理骨による骨軟部腫瘍切除後骨欠損の再建	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・膵腫瘍に対する腹腔鏡補助下膵切除術	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・低悪性度非ホジキンリンパ腫の遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・悪性脳腫瘍に対する抗がん剤治療における薬剤耐性遺伝子解析	<input checked="" type="radio"/> 有・ <input type="radio"/> 無	6人
・高発がん性遺伝性皮膚疾患のDNA診断	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・筋過緊張に対するmuscle afferent block(MAB)治療	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・Q熱診断における血清抗体価測定および病原体遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・エキシマレーザー冠動脈形成術	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・活性化Tリンパ球移入療法	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・抗がん剤感受性試験(CD-DST法)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・膵臓移植手術	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・胸部悪性腫瘍に対するラジオ波焼灼療法	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・家族性アルツハイマー病の遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・腎悪性腫瘍に対するラジオ波焼灼療法	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・膀胱尿管逆流症に対する腹腔鏡下逆流防止術	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・中枢神経白質形成異常症の遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・三次元再構築画像による股関節疾患の診断と治療	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・樹状細胞及び腫瘍抗原ペプチドを用いたがんワクチン療法	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・内視鏡下甲状腺がん手術	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・骨腫瘍のCT透視ガイド下経皮的ラジオ波焼灼療法	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・泌尿生殖器腫瘍の後腹膜リンパ節転移に対する腹腔鏡下リンパ節郭清術	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・HLA抗原不一致血縁ドナーからのCD34陽性造血幹細胞移植	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・下肢静脈瘤に対する血管内レーザー治療法	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・頸椎椎間板ヘルニアに対するヤグレーザーによる経皮的椎間板減圧術(CT透視下法)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・胎児胸腔・羊水腔シャントチューブ留置術	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・活性化血小板の検出	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・早期胃がんに対する腹腔鏡下センチネルリンパ節検索	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・ケラチン病の遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・隆起性皮膚繊維肉腫の遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・末梢血幹細胞(CD34陽性細胞に限る。)による血管再生治療	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・末梢血単核球移植による血管再生治療	有・ <input type="radio"/> 無	0人

(様式第10)

高度先進医療の種類(医科)	承認	取扱い患者数
・副甲状腺内活性型ビタミンD(アナログ)直接注入療法	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・グルタミン受容体自己抗体による自己免疫性神経疾患の診断	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・腹腔鏡下広汎子宮全摘出術	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・一絨毛膜性双胎妊娠において発症した双胎間輸血症候群に対する内視鏡的胎盤吻合血管レーザー焼灼術	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・自己腫瘍(組織)を用いた活性化自己リンパ球移入療法	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・自己腫瘍(組織)及び樹状組織を用いた活性化自己リンパ球移入療法	有・ <input type="radio"/> 無	0人

高度先進医療の種類(歯科)	承認	取扱い患者数
・インプラント義歯	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・顎顔面補綴	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・顎関節症の補綴学的治療	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・歯周組織再生誘導法	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・接着ブリッジによる欠損補綴並びに動揺歯固定	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・光学印象採得による陶材歯冠修復法	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・エックス線透視下非観血的唾石摘出術	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・レーザー応用による齲蝕除去・スクレーピングの無痛療法	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・顎関節鏡視下レーザー手術併用による円板縫合固定術	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・顎関節脱臼内視鏡下手術	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・耳鼻いんこう科領域の機能障害を伴った顎関節症に対する中耳伝音系を指標とした顎位決定法	有・ <input type="radio"/> 無	0人

先進医療の種類	承認	取扱い患者数
高周波切除器を用いた子宮腺筋症核出術	有・ <input type="radio"/> 無	0人
自動吻合器を用いた直腸粘膜脱又は内痔核手術(PPH)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
画像支援ナビゲーションによる膝靭帯再建手術	有・ <input type="radio"/> 無	0人
凍結保存同種組織を用いた外科治療	有・ <input type="radio"/> 無	0人
強度変調放射線治療	有・ <input type="radio"/> 無	0人
胎児心超音波検査	有・ <input type="radio"/> 無	0人
内視鏡下小切開泌尿器腫瘍手術	<input checked="" type="radio"/> 有・無	0人
画像支援ナビゲーションによる内視鏡下鼻内副鼻腔手術	有・ <input type="radio"/> 無	0人
インプラント義歯	有・ <input type="radio"/> 無	0人
顎顔面補綴	有・ <input type="radio"/> 無	0人
人工中耳	有・ <input type="radio"/> 無	0人
歯周組織再生誘導法	有・ <input type="radio"/> 無	0人
抗がん剤感受性試験	有・ <input type="radio"/> 無	0人
腹腔鏡下肝切除術	有・ <input type="radio"/> 無	0人
生体部分肺移植術	有・ <input type="radio"/> 無	0人
活性化血小板の検出	有・ <input type="radio"/> 無	0人
末梢血幹細胞による血管再生治療	有・ <input type="radio"/> 無	0人

(様式第10)

先進医療の種類	承認	取扱い患者数
カラー蛍光観察システム下気管支鏡検査及び光線力学療法	有・ <input type="radio"/> 無	0人
先天性銅代謝異常症の遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	0人
超音波骨折治療法	<input checked="" type="radio"/> 有・無	0人
眼底三次元画像解析	<input checked="" type="radio"/> 有・無	0人
CYP2C19遺伝子多型検査に基づくテラーメイドのヘリコバクター・ピロリ除菌療法	有・ <input type="radio"/> 無	0人
非生体ドナーから採取された同種骨・靭帯組織の凍結保存	有・ <input type="radio"/> 無	0人
X線CT診断装置及び手術用顕微鏡を用いた歯根端切除手術	有・ <input type="radio"/> 無	0人
定量的CTを用いた有限要素法による骨強度予測評価	有・ <input type="radio"/> 無	0人

(注) 1 「取扱い患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

2 高度先進医療で上の表に掲げられていないものを行っている場合は、空欄の部分に記入すること。

3 先進医療で上の表に掲げているものは、今年度の業務に関する報告の対象ではないが来年度以降の参考のため記入すること。

(様式第10)

2特定疾患治療研究事業対象疾患についての診療

疾病名	取扱い患者数	疾病名	取扱い患者数
・ベーチェット病	22人	・モヤモヤ病(ウイリス動脈輪閉塞症)	12人
・多発性硬化症	35人	・ウエゲナー肉芽腫症	6人
・重症筋無力症	35人	・特発性拡張型(うっ血型)心筋症	16人
・全身性エリテマトーデス	91人	・多系統萎縮症	12人
・スモン	2人	・表皮水疱症(接合部型及び栄養障害型)	2人
・再生不良性貧血	22人	・濃疱性乾癬	6人
・サルコイドーシス	20人	・広範脊柱管狭窄症	2人
・筋萎縮性側索硬化症	13人	・原発性胆汁性肝硬変	24人
・強皮症、皮膚筋炎及び多発性筋炎	96人	・重症急性膵炎	5人
・特発性血小板減少性紫斑病	45人	・特発性大腿骨頭壊死症	22人
・結節性動脈周囲炎	16人	・混合性結合組織病	14人
・潰瘍性大腸炎	37人	・原発性免疫不全症候群	1人
・大動脈炎症候群	12人	・特発性間質性肺炎	1人
・ピュルガー病	5人	・網膜色素変性症	17人
・天疱瘡	10人	・プリオン病	0人
・脊髄小脳変性症	23人	・原発性肺高血圧症	1人
・クローン病	31人	・神経繊維腫症	4人
・難治性の肝炎のうち劇症肝炎	2人	・亜急性硬化性全脳炎	0人
・悪性関節リウマチ	19人	・バッド・キアリ(Budd-Chiari)症候群	0人
・パーキンソン病関連疾患	81人	・特発性慢性肺血栓栓症(肺高血圧型)	1人
・アミロイドーシス	2人	・ライソゾーム病(ファブリー[Fabry]病含む)	2人
・後縦靭帯骨化症	17人	・副腎白質ジストロフィー	0人
・ハンチントン病	1人		

(注)「取扱い患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

3病院・臨床検査部門の概要

臨床検査及び病理診断を実施する部門の状況	①臨床検査部門と病理診断部門は別々である。 ②臨床検査部門と病理診断部門は同一部門にまとめられている。	
臨床部門が病理診断部門或いは臨床検査部門と開催した症例検討会の開催頻度	一年間に約100回程度	
剖検の状況	剖検症例数 31例	剖検率 13.5%

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額 (千円)	補助元又は委託元
グルコース感受性のメカニズムの解明と新たな膵β細胞の再生	石田 俊彦	内分泌代謝・血液・免疫・呼吸器内科	1,300	補 委 文部科学省科学研究費補助金
副腎ホルモン産生異常に関する調査研究	村尾 孝児	内分泌代謝・血液・免疫・呼吸器内科	300	補 委 厚生労働科学研究費補助金
動脈硬化症におけるHDL受容体CLA-1の役割と臨床応用	井町 仁美	内分泌代謝・血液・免疫・呼吸器内科	900	補 委 文部科学省科学研究費補助金
造影超音波法による粥状動脈硬化巣の病勢診断に関する研究	大森 浩二	循環器・腎臓・脳卒中内科	1,000	補 委 文部科学省科学研究費補助金
酸化ストレス産生に伴う腎障害に関与する白血球NAD(P)Hオキシターゼの役割	清元 秀泰	循環器・腎臓・脳卒中内科	700	補 委 文部科学省科学研究費補助金
中枢神経系におけるアンギオテンシンIIの制御機構とその影響の検討	細見 直永	循環器・腎臓・脳卒中内科	1,600	補 委 文部科学省科学研究費補助金
肝癌細胞核で発現増強するアダプター分子Shcの機能解析—肝発癌の分子機構の探索	正木 勉	消化器・神経内科	1,200	補 委 文部科学省科学研究費補助金
正常大腸粘膜および大腸癌におけるプロテオーム解析と癌特異的タンパク質の機能解析	森下 朝洋	消化器・神経内科	3,400	補 委 文部科学省科学研究費補助金
皮膚血管成熟におけるスフィンゴシリン酸のVEGFとの相互作用と乾癬への関与	窪田 泰夫	皮膚科	1,300	補 委 文部科学省科学研究費補助金
ロリクリン角皮症の病態解明 (RNA干渉法を用いて)	米田 耕造	皮膚科	2,200	補 委 文部科学省科学研究費補助金
表皮角化細胞の増殖と血管内皮細胞増殖因子産生に及ぼす各種活性酸素の影響	中井 浩三	皮膚科	900	補 委 文部科学省科学研究費補助金
小児等の特殊患者群に対する医薬品の有効性、安全性情報の収集とそれらの情報に基づくリスク評価・管理手法に関する研究	伊藤 進	小児科	900	補 委 厚生労働科学研究費補助金
静注用フェノバルビタールの新生児けいれんに対する有効性・安全性に関する研究	伊藤 進	小児科	55,540	補 委 厚生労働科学研究費補助金
治験の実施に係る研究「フェノバルビタール」	伊藤 進	小児科	3,300	補 委 厚生労働科学研究費補助金
時間分解分光システムを用いた低酸素性虚血性脳症の治療に関する研究	大久保 賢介	小児科	1,100	補 委 文部科学省科学研究費補助金
子宮腔内超音波法による胎児中枢神経の発生・分化と発育形態の評価	田中 宏和	周産期科女性診療科	1,400	補 委 文部科学省科学研究費補助金
膵島移植における二層法と31P-NMRを駆使した分離膵島のviability評価	鈴木 康之	消化器外科	1,600	補 委 文部科学省科学研究費補助金

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額 (千円)	補助元又は委託元
肝虚血再灌流障害におけるTLR4を介したシグナルとフィードバック機構の解明	出石 邦彦	消化器外科	1,900	補 委 文部科学省科学研究費補助金
外科侵襲時の臓器障害発生機構におけるsmall GTPase Rac2の役割	岡野 圭一	消化器外科	1,300	補 委 文部科学省科学研究費補助金
肝細胞癌の多段階発癌におけるp27の発現制御機構に関する研究	谷内田 真一	消化器外科	1,700	補 委 文部科学省科学研究費補助金
自己組織再生による膵胸の新しい治療法の研究	横見瀬 裕保	呼吸器・乳腺 内分泌外科	4,100	補 委 文部科学省科学研究費補助金
赤外光胸腔鏡による微小肺癌の空間的・質的診断の臨床研究	横見瀬 裕保	呼吸器・乳腺 内分泌外科	1,100	補 委 文部科学省科学研究費補助金
肺癌のプログレッションを包括的に抑制するWntとTM4SFのカケル癌遺伝子治療	黄 政龍	呼吸器・乳腺 内分泌外科	6,300	補 委 文部科学省科学研究費補助金
超活性型成熟樹状細胞誘導法の確立と誘導細胞を用いた癌ワクチン免疫療法の臨床応用	紺谷 桂一	呼吸器・乳腺 内分泌外科	1,700	補 委 文部科学省科学研究費補助金
K-ras系シグナルの抑制を目指したlet-7誘導ベクターによる癌遺伝子治療	石川 真也	呼吸器・乳腺 内分泌外科	1,800	補 委 文部科学省科学研究費補助金
非小細胞肺癌における包括的オーダーメイド化学治療	劉 大革	呼吸器・乳腺 内分泌外科	1,800	補 委 文部科学省科学研究費補助金
肺気腫モデル鼠における増殖因子徐放生体吸収性ビーズによる肺胞再生の基礎的研究	後藤 正司	呼吸器・乳腺 内分泌外科	1,400	補 委 文部科学省科学研究費補助金
bFGF徐放性ゼラチンマトリックスの臨床適用をめざして:創傷治癒効果をさらに高める試み	三好 みちよ	形成外科・美容外科	2,800	補 委 文部科学省科学研究費補助金
精液中の生理活性脂質リゾフォスファチジン酸を起点とした前立腺癌発症機構の解明	寛 善行	泌尿器・副 腎・腎移植外科	8,000	補 委 文部科学省科学研究費補助金
効果的かつ効率的ながん専門医の育成方法に関する研究	寛 善行	泌尿器・副 腎・腎移植外科	600	補 委 厚生労働科学研究費補助金
浸潤性膀胱がんの予後改善をめざした集学的治療の研究	寛 善行	泌尿器・副 腎・腎移植外科	1,300	補 委 厚生労働科学研究費補助金
早期前立腺がんにおける根治術後の再発に対する標準的治療法の確立に関する研究	寛 善行	泌尿器・副 腎・腎移植外科	1,000	補 委 厚生労働科学研究費補助金
ヒト腎癌に対する共刺激分子発現増強を介した化学免疫療法の新展開	呉 秀賢	泌尿器・副 腎・腎移植外科	2,700	補 委 文部科学省科学研究費補助金
前立腺肥大症の症状発現に主導的役割を演ずる炎症関連分子の解析	田岡 利宣也	泌尿器・副 腎・腎移植外科	1,400	補 委 文部科学省科学研究費補助金
E5細胞を用いた悪性脳腫瘍に対する遺伝子・細胞治療の研究	田宮 隆	脳神経外科	3,800	補 委 文部科学省科学研究費補助金

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額 (千円)	補助元又は委託元
悪性脳腫瘍に対する遺伝子解析に基づいたテーラーメイド治療	三宅 啓介	脳神経外科	1,500	補 文部科学省科学研究費補助金 委
神経保護効果を有する硝子体手術用灌流液の開発	白神 史雄	眼科	2,800	補 文部科学省科学研究費補助金 委
網膜脈絡膜・視神経萎縮症に関する調査研究	白神 史雄	眼科	2,000	補 厚生労働省科学研究費補助金 委
網膜中心静脈閉塞症に対する血管新生療法の基礎的研究	野本 浩之	眼科	1,700	補 文部科学省科学研究費補助金 委
内リンパ嚢におけるイオン輸送調節機構とその異常に関する研究	森 望	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	1,100	補 文部科学省科学研究費補助金 委
内リンパ嚢におけるイオン輸送の方向性およびその制御機構	宮下 武憲	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	900	補 文部科学省科学研究費補助金 委
頭頸部扁平上皮癌におけるCOX-2発現と発癌におけるPGE2合成経路の関与	後藤 理恵子	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	1,400	補 文部科学省科学研究費補助金 委
近赤外光断層イメージングを用いた新生児脳血液量や酸素化状態に関する研究	日下 隆	総合周産期母子医療センター	4,400	補 文部科学省科学研究費補助金 委
胎内薬物曝露の新生児行動・脳代謝及び薬物代謝へ及ぼす影響について	河田 興	総合周産期母子医療センター	800	補 文部科学省科学研究費補助金 委
ヒトCD34 ⁺ 造血幹細胞による白血病細胞増殖シグナル調節機構の解明と治療への応用	窪田 良次	輸血部	800	補 文部科学省科学研究費補助金 委
血液新法に伴う輸血管理体制と安全管理・適正使用マネジメントシステムの構築	窪田 良次	輸血部	400	補 厚生労働省科学研究費補助金 委
電子認証・電子署名(HPKI)を用いた大規模治験ネットワークシステムの開発	原 量宏	医療情報部	4,000	補 文部科学省科学研究費補助金 委
医療機器の性能基準設定に関する研究	原 量宏	医療情報部	850	補 厚生労働省科学研究費補助金 委

計

145,990千円 48件

(様式第11)

2 論文発表等の実績

雑誌名 発表年月	題名	発表者氏名	所属部門
World J Gastroenterol 平成18年6月	Percutaneous local therapies for hepatocellular carcinoma impair gastric function.	F. Kinekawa	消化器・神経内科
Int J Oncol 平成18年4月	Time-lag performance of radiofrequency ablation after percutaneous ethanol injection for the treatment of hepatocellular carcinoma.	K. Kurokohchi	消化器・神経内科
Int J Mol Med 平成18年5月	Relationship between the proliferative capability of hepatocytes and the intrahepatic expression of hepatocyte growth factor and c-met in the course of cirrhosis development in rats.	H. Inoue	消化器・神経内科
World J Gastroenterol 平成18年4月	Usefulness of liver infiltrating CD86-positive mononuclear cells for diagnosis of autoimmune hepatitis.	K. Kurokohchi	消化器・神経内科
Int J Oncol 平成18年8月	Thoracoscopic ethanol injection and radiofrequency ablation for the treatment of hepatocellular carcinoma located immediately under the diaphragm	K. Kurokohchi	消化器・神経内科
J Clin Immunol 平成18年6月	Analysis of CD28 and bcl-2 expression on peripheral blood and liver-infiltrating mononuclear cells in patients with autoimmune hepatitis.	K. Kurokohchi	消化器・神経内科
Int J Mol Med 平成19年2月	Sequential assessment of the intrahepatic expression of epidermal growth factor and transforming growth factor- β 1 in hepatofibrogenesis of a rat cirrhosis model	S. Kuriyama	消化器・神経内科
医学と薬学 平成18年	肝細胞癌における細胞周期関連遺伝子 p18INK4C の低下	正木 勉	消化器・神経内科
自律神経 平成18年	喉頭麻痺を初期症状とする多系統萎縮症の診断	出口 一志	消化器・神経内科
臨床皮膚科 平成18年4月	皮膚悪性腫瘍におけるFDG-PET検査の有用性	勝浦 純子	皮膚科学
小児科 平成18年10月	特集：一般小児科医にも必要な周産期の知識 高ビリルビン血症	安田 真之	小児科

(様式第11)

2 論文発表等の実績

雑誌名 発表年月	題名	発表者氏名	所属部門
Int J Gynecol Obstet 平成18年6月	Four-dimensional sonographic assessment of fetal facial experssion early in the third trimester.	Yan Fan	周産期科女性診療科
Ultrasound Obstet Gynecol 平成18年9月	Three-and Four-dimensional volume-rendered imaging of fetal double-outlet right ventricle using inversion mode.	Dai Syu-yan	周産期科女性診療科
J Med Ultrasonics 平成19年3月	Three-dimensional sonographic volume measurement of the fetal cerebellum.	T. Hata	周産期科女性診療科
Ann Thorac Surg. 平成18年10月	Left ventricle volume affects the result of mitral valve surgery for idiopathic dilated cardiomyopathy to treat congestive heart failure.	堀井 泰浩	心臓血管外科
Surgery 平成18年7月	(18)F-PDG accumulations in primary malignant melanoma of the esophagus.	岡野 圭一	消化器外科
日本大腸肛門病学会雑誌 平成18年8月	初発大腸癌手術症例27例のFDG-PETに関する検討	矢野 孝明	消化器外科
Anticancer Res. 平成18年	Expression of VEGF and its receptors and angiogenesis in bone and soft tissue tumors.	H. Hara	整形外科
Spine. 平成18年	Effects of cyclic mechanical stress on the production of inflammatory agents by nucleus pulposus and anulus fibrosus derived cells in vitro.	H. Miyamoto	整形外科
Future Oncol. 平成18年4月	Tailor-made chemotherapy for non-small cell lung cancer patients. Future Oncol.	Huang CL	呼吸器・乳腺内分泌外科
Oncogene 平成18年5月	MRP-1/CD9 gene transduction regulates the actin cytoskeleton through the downregulation of WAVE2.	Huang CL	呼吸器・乳腺内分泌外科
Int J Oncol 平成18年5月	Identification of antigenic epitopes recognized by Mac-2 binding protein-specific cytotoxic T lymphocytes in an HLA-A24 restricted manner	K. Kontani	呼吸器・乳腺内分泌外科

(様式第11)

2 論文発表等の実績

雑誌名 発表年月	題名	発表者氏名	所属部門
Cancer Immunol Immunother 平成18年5月	Spontaneous elicitation of potent anti-tumor immunity and eradication of established tumors by administration of DNA encoding soluble transforming growth factor-beta II receptor without active antigen-sensitization.	K. Kontani	呼吸器・乳腺内 分泌外科
Oncol Rep 平成18年6月	A useful protocol for analyses of mutations of the epidermal growth factor receptor gene.	Liu D	呼吸器・乳腺内 分泌外科
Eur J Cardiothorac Surg 平成18年8月	Lobar bronchial atresia demonstrating a cystic lesion without overinflation.	M. Okuda	呼吸器・乳腺内 分泌外科
Br J Cancer 平成18年8月	Evaluations of biomarkers associated with 5-FU sensitivity for non-small-cell lung cancer patients postoperatively treated with UFT.	J. Nakano	呼吸器・乳腺内 分泌外科
European Journal of Cardio-thoracic Surgery 平成18年10月	Computed tomography (CT) and positron emission tomography with [18F] fluoro-2-deoxy-D-glucose (FDG-PET) images of pulmonary cryptococcosis mimicking lung cancer	H. Igai	呼吸器・乳腺内 分泌外科
Future Oncol 平成19年2月	Clinical significance of the p53 pathway and associated gene therapy in non-small-cell lung cancers	Huang CL	呼吸器・乳腺内 分泌外科
Urology 平成19年2月	Human agonistic antibody to tumor necrosis factor-related apoptosis-inducing ligand receptor 2 induces cytotoxicity and apoptosis in prostate cancer and bladder cancer cells.	O. Shimada	泌尿器・副腎・ 腎移植外科
Pediatric Neurosurgery 平成18年6月	Successful chemotherapy for congenital malignant gliomas: A report of two cases	T. Tamiya	脳神経外科
Annals of Nuclear Medicine 平成18年12月	FDG-PET findings of the brain in lymphomatoid granulomatosis	N. Kawai	脳神経外科
Annals of Nuclear Medicine 平成18年6月	Magnetic resonance imaging and positron emission tomography findings in status epilepticus following severe hypoglycemia	N. Kawai	脳神経外科
Neurosurgical Emergency 平成18年8月	軽度低脳温療法の基礎と臨床	長尾 省吾	脳神経外科

(様式第11)

2 論文発表等の実績

雑誌名 発表年月	題名	発表者氏名	所属部門
脳神経外科ジャーナル 平成18年6月	一酸化炭素中毒における脳ブドウ糖代謝 - 18F-fluorodeoxyglucose (FDG) positron emission tomography (PET) を用いた検討 -	河井 信行	脳神経外科
脳神経外科速報 平成19年2月	中枢神経系のPET	河井 信行	脳神経外科
Retina 2007年2月	Recurrence after surgical ablation for retinal angiomatous proliferation.	C. Shiragami	眼科
Perimetry and the Fundus 2007年1月	Macula Diseases Chapter 4.4' Neovascular Age- Related Macular Degeneration: Medical Treatment	F. Shiraga	眼科
眼科手術 2006年7月	NEW INSTRUMENT: Heidelberg Retina Angiograph 2	白神 千恵子	眼科
Otology Japan 平成18年5月	真珠腫性中耳炎に対する外耳道軟素材再建術式の 治療成績	星川 広史	耳鼻咽喉科・頭 頸部外科
Neurosurgery 平成18年7月	Removal of an orbital apex hemangioma using an endoscopic transthemoidal approach : technical note	唐木 将行	耳鼻咽喉科・頭 頸部外科
日本鼻科学会誌 平成18年7月	上・下気道過敏症合併の有無による慢性副鼻腔炎 手術症例の臨床的特徴	唐木 将行	耳鼻咽喉科・頭 頸部外科
Journal of Nuclear Medicine 平成18年4月	Dual-Time-Point 18F-FDG PET for the Evaluation of Gallbladder Carcinoma	Y. Nishiyama	放射線科
Journal of Nuclear Medicine 平成18年10月	Comparative evaluation of 18F-FDG PET and 67Ga scintigraphy in patients with sarcoidosis	Y. Nishiyama	放射線科
International Journal of Radiation - Oncology, Biology, Physics 平成18年10月	CT appearance of radiation injury of the lung and clinical symptoms after stereotactic body radiation therapy (SBRT) for lung cancers: Are patients with pulmonary emphysema also candidates for SBRT for lung cancers?	T. Kimura	放射線科

(様式第11)

2 論文発表等の実績

雑誌名 発表年月	題名	発表者氏名	所属部門
Molecular Imaging and Biology 平成18年11月	3'-deoxy-3'-[F-18] fluorothymidine positron emission tomography in patients with recurrent glioblastoma multiforme: comparison with Gd-DTPA enhanced magnetic resonance imaging	Y. Yamamoto	放射線科
European Journal of Nuclear Medicine and Molecular Imaging 平成19年1月	Diagnostic value of kinetic analysis using dynamic FDG PET in immunocompetent patients with primary CNS lymphoma	Y. Nishiyama	放射線科
Oncol Rep 平成18年	Successful treatment of large-sized hepatocellular carcinoma by transcatheter arterial chemoembolization followed by the combination therapy of percutaneous ethanol- lipiodol injection and radiofrequency.	K. Kurokohchi	検査部
周産期医学 平成19年1月	新生児の基本管理マニュアル 新生児室での基本管理 黄疸のスクリーニング	河田 興	総合周産期母子 医療センター
分子脳血管病 平成18年	脳内出血の分子病態 ー最近の知見ー	中村丈洋	救命救急セン ター
ICUとCCU 平成18年	マイクロダイアリシスによる脳代謝モニタリング	黒田 泰弘	救命救急セン ター
日本救急医学会雑誌 平成18年	蘇生後脳症における脳循環代謝	黒田 泰弘	救命救急セン ター
Neuroanesthesia and Critical Care 2006 Proceedings 平成18年	Relationship between blood and brain extracellular glucose in the post-cardiac arrest patients	Y. Kuroda	救命救急セン ター

計52件

(様式第12)

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	病院長 長尾 省吾		
管理担当者氏名	総務課長 前川 正	患者サービス課長 大島 康男	
	薬剤部長 芳地 一	放射線部長 大川 元臣	

		保管場所	分類方法	
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約		医学部患者サービス課(病歴室) 薬剤部 放射線部 検査部 病理部 医療情報部	診療録及び診療諸記録を電子媒体にて保存管理している。紙媒体のものについては、外来・入院別に1患者1ファイル方式とし、エックス線写真は1患者1ファイル方式で共に永久保存を原則として、コンピューターによる集中管理を行っている。	
病院の管理及び運営に関する諸記録	従業者数を明らかにする帳簿	医学部総務課		
	高度の医療の提供の実績	医学部総務課		
	高度の医療技術の開発及び評価の実績	医学部総務課		
	高度の医療の研修の実績	医学部総務課		
	閲覧実績	医学部 患者サービス課		
	紹介患者に対する医療提供の実績	医学部 患者サービス課		
	入院患者数、外来患者及び調剤の数を明らかにする帳簿	医学部患者サービス課及び薬剤部		
	9 確規保則の第1条	専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	安全管理室	
	2	専任の院内感染対策を行う者の配置状況	感染対策室	
	3	医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	安全管理室	
	及び第1条各号に掲げる体制	当該病院内に患者たちの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	医学部 患者サービス課 地域連携室 安全管理室	
		医療に係る安全管理のための指針の整備状況	安全管理室	
		医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	安全管理室	
	医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	安全管理室		
	医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	医学部 患者サービス課 安全管理室		

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式第13)

○ 病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法

閲覧責任者氏名	医学部事務部長 松岡 實夫
閲覧担当者氏名	患者サービス課長 大島 康男
閲覧の求めに応じる場所	管理棟1階情報公開室

○ 病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧の実績

前年度の総閲覧件数		延 0 件
閲覧者別	医師	延 0 件
	歯科医師	延 0 件
	国	延 0 件
	地方公共団体	延 0 件

○ 紹介患者に対する医療提供の実績

紹介率	59.0%	算定期間	平成18年4月1日 ~ 平成19年3月31日
算出根拠	A: 紹介患者の数		7,312人
	B: 他の病院又は診療所に紹介した患者の数		5,198人
	C: 救急用自動車によって搬入された患者の数		831人
	D: 初診の患者の数		17,408人

(注) 1 「紹介率」欄は、A、B、Cの和をBとDの和で除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。

2 A、B、C、Dは、それぞれの延数を記入すること。

(様式第13-2)

規則第9条の23及び第11条各号に掲げる体制の確保状況

①専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	(有) (1名)・無
②専任の院内感染対策を行う者の配置状況	(有) (1名)・無
③医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	(有)・無
・所属職員:専任(1)名 兼任(15)名 ・活動の主な内容: 病院長の下に組織横断的に院内の安全管理を担い、医療事故防止委員会において審議する事項(下記⑥)に関して、調査、資料作成等を行うとともに、審議結果等に基づく安全管理を実施する。 また、医療事故防止委員会に対して安全管理に関する提言を行う。	
④当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	(有)・無
⑤医療に係る安全管理のための指針の整備状況	(有)・無
・指針の主な内容: 別紙のとおり	
⑥医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	年 12 回
・活動の主な内容: (1) 安全管理のための指針の整備及び情報収集に関すること。 (2) 安全管理のための医療事故等の院内報告制度の整備に関すること。 (3) 安全管理に関する教育及び研修に関すること。 (4) 医療事故の防止及び対策に関すること。 (5) 安全対策マニュアルの実施状況の検証に関すること。 (6) 医療事故発生時の対応方法の整備(事故調査を含む。)に関すること。 (7) 医事問題に係る対策に関すること。 (8) 分析されたインシデントレポートの情報を、速やかに職員に周知及び実行させること。 (9) その他医療事故を含む安全管理に関すること。	
⑦医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	年 15 回
・研修の主な内容: 別紙のとおり	
⑧医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	
・医療機関内における事故報告等の整備 (有)・無) ・その他の改善のための方策の主な内容: ○KCL 静注患者死亡報道からプレフィルドタイプに変更した。 ○マイスリーによる転倒転落防止のため、マイスリーを10mgから5mgに変更した。 ○救急カート薬品の院内統一を行った。 ○抗がん剤投与管理手順・血管外漏出マニュアルを作成した。	

安全管理のための基本方針

本院は患者が安心して、医療を受けられる環境を整え、各医療現場において安全確実な医療を実践・教育する。

医療事故の絶無を期して、現場における責任体制を明確にし、医療事故防止のための安全管理体制を病院全体で取り組み確立する。

- 1 安全管理のための委員会
安全管理及び医療事故の防止・対策について審議するため、医療安全管理委員会を置く。
- 2 安全管理室
医療安全管理委員会の講じた安全対策をリスクマネジャーを通じて速やかに実践徹底させると共に、委員会に安全対策を提言する。
- 3 専任リスクマネジャー
本院全体の医療事故防止及び安全管理の任に当たらせるため、安全管理室に専任リスクマネジャーを置く。
- 4 リスクマネジャー
医療安全管理委員会及び安全管理室の講じた対策等の情報を各医療現場に浸透させるため、また、各医療現場で発生した医療事故及びインシデントの報告及び医療事故防止に関する問題点を安全管理室及び委員会の審議に反映させるため、各科部等にリスクマネジャーを置く。
- 5 安全管理のための職員教育及び研修
医療事故の防止手法等安全管理に関する教育を行うと共に、職員研修を開催する。
- 6 医療事故発生時の対応
医療事故に関する情報は、速やかに、病院長及び安全管理室長に連絡し、報告書を提出する。医療安全管理委員会は報告書に基づいて、内容・実状を把握し、対応・改善を協議する。
- 7 安全対策マニュアル
病院関係職員の医療事故防止のため、「安全対策マニュアル」を作成し、周知徹底を図る。なお、状況等により随時見直しを行うものとする。
- 8 医薬品安全管理責任者
本院全体の医薬品の安全使用の任に当たらせるため、薬剤部に医薬品安全管理責任者を置く。
- 9 医療機器安全管理責任者
本院全体の医療機器の安全使用の任に当たらせるため、ME機器管理センターに医療機器安全管理責任者を置く。
- 10 患者相談
患者からの病状や治療方針等に関する相談に対しては、誠実に対応する。
- 11 その他
安全管理のための方策を検討し、医療事故防止に努める。
本指針は、患者及びその家族等から閲覧の求めがあった場合には、これに応じるものとする。

平成18年度 安全管理のための職員研修実施一覧

研修区分	開催日	対象職員	参加人数	時間	内 容
新採用者オリエンテーション	4月4日	新採用看護職員	30名	60分	講義「本院の安全管理体制と安全確認について」 講師（安全管理室 福崎専任RM）
卒後臨床研修オリエンテーション	4月10日	新採用研修医	13名	30分 120分	講義「本学の安全管理体制について」 講師（安全管理室 横見瀬室長） 講義「インシデントレポートの記載方法と事例分析」 講師（安全管理室 山本講師） （安全管理室 福崎専任RM）
安全管理研修（講義）	5月26日 5月30日	医師 （リスクマネジャー）	30名	90分	講義「AEDの使用方法等について」 講師（麻酔救急医学医師、救命救急センター医師）
安全管理研修（第1回異動者研修）	5月31日	新採用者・異動者	29名	30分	講義「本院の安全管理体制について」 講師（安全管理室 横見瀬室長） 講義「インシデントレポート報告体制について」 講師（安全管理室 福崎専任RM）
安全管理研修（講演会）	6月6日	全職員	313名	90分	講演「事例から学ぶシステム構築と安全管理体制作り」 講師（山回大学副病院長 神谷 晃）
安全管理研修（講義）	7月25日	医師・看護師等	93名	60分	講義「インスリン注射の事例分析と対策について」 講師（内分泌代謝・血液・免疫・呼吸器内科 佐用医師）
安全管理研修（第2回異動者研修）	8月30日 9月21日 個別実施	新採用者・異動者	18名 12名 8名	30分	講義「本院の安全管理体制について」 講師（安全管理室 横見瀬室長） 講義「インシデントレポート報告体制について」 講師（安全管理室 福崎専任RM）
安全管理研修（講義）	9月5日	全職員	272名	90分	講義「平成17年度インシデントレポート分析結果報告」 「各部署における安全管理への取り組みについて」 講師（各部署のリスクマネジャー等） （安全管理室 福崎専任RM）
医療ガス安全管理研修	10月19日 10月21日	全職員	366名	80分	講義「医療ガスの取扱いについて」 講師（医療ガス安全管理委員会） —管理施設課—
安全管理研修（講義）	11月30日	医師（卒後臨床研修医を含む）・看護師等	63名	90分	講義「医療機器の正しい使い方」 呼吸器、輸液ポンプ、シリンジポンプ 講師（ME機器管理センター・安全管理室員）
安全管理研修（講演会）	12月4日	全職員	254名	90分	講演「医療事故の法律問題について」 講師（東京大学大学院医学系研究科安全管理学講座 前田助教）

安全管理研修（第3回異動者研修）	1月11日	新採用者・異動者	9名	30分	講義「本院の安全管理体制について」 講師（安全管理室 横見瀬室長） 講義「インシデントレポート報告体制について」 講師（安全管理室 福崎専任RM）
安全管理研修（討議）	2月27日	新採用者及び希望者	36名	90分	討議「インシデント事例を分析してみよう」 講師（安全管理室室員）
安全管理研修（第4回異動者研修）	3月29日 個別実施	新採用者・異動者	5名 4名	30分	講義「本院の安全管理体制について」 講師（安全管理室 横見瀬室長） 講義「インシデントレポート報告体制について」 講師（安全管理室 福崎専任RM）
安全管理研修（講義）	3月22日 3月29日	看護師	63名	1コース 40分	講義「医療機器の正しい使い方」 呼吸器回路 講師（ME機器管理センター）